

実績数  
200社超！

## 私たちのプロフェッショナル・ブランディングサービス

## 障がい者福祉で福岡に笑顔を創る「障がい者を受給者から納税者へ！」

この度ロゴデザイン&ブランドツールの作成までをさせて頂いた会社は、おそらく九州一のフランチャイズコンサルタントである川上健一郎さんの新事業「福笑い」。「障がい者福祉で福岡に笑顔を創る」というブランドメッセージが示すとおり、障がい者と川上さんがこれまで培ってきたフランチャイズの人脈をマッチングさせたビジネスです。

今やネット検索すれば、ロゴデザインなんて格安で作れる時代に突入してきました。そんな中、やはり小さな会社を急速にブランド化していくには、まずもってポジショニングが最重要となってきます。ポジショニングを明確な言葉として表したのが「ブランドメッセージ」となります。障がい者を受給者から納税者へ！という思いから、障がいのレベルに応じたステップがちゃんとあるとても珍しい会社です。

障がい者のお子様がいる親御さんには是非一度会社の見学をお勧めします。

株式会社 福笑い 〒 830-0032 福岡県久留米市東町1-15

TEL: 0942-35-6000 FAX: 0942-35-6010 <http://www.fukuwarai.biz>



障がい者福祉で福岡に笑顔を創る

## ブランドスパイ情報！ (盗めるところはこんなところ…) #098



### 「商品の説明よりも、誰が来ているか！のほうが効果的」

会社の近所に朋友（ニイハオ ポンユウ）という中華料理屋さんがあります。このカウンターの上には、世界の王会長（ソフトバンク）のサインをはじめ有名人のサインがズラリと並んでいます。有名店ではよくある光景ですが、この作用を上手く自社のビジネスへ取り組んでいる会社って以外に少ないのです。どこの誰だか解らないようなモデルを使って、自社のアビールをコンコンとするより、「誰もが知っているような人が来ている！ または使っている！」この証拠となる物を見せるほうがよっぽど効果的です。

## 編集後記 『協働共育という恐るべし理念経営！！』



昨年末にある初対面の経営者の方からこう言われました。「ちょっと上手くいってラクしてんじゃないの！」「現状維持は衰退あるのみよ！」「挑戦がたりないんじゃないの！」「バイトしながらやってた起業当時の思いは何処に行ったの？」「その事に一番気づいているのは自分自身じゃないの？」あまりにも全てが当たっているコメントに驚きを隠せなかったです。初対面の方にここまで言われたのも始めてであり、強烈なインパクトを残してくれた先輩経営者は、キューハイテック（株）の日高美治社長さんです。どうしてもこの人のお話を直接伺いたいと、会社まで訪問させて頂き更に驚きました。協働共育という理念のもと、私が会社に入ると社員全員から立って挨拶歓迎されました。やはり恐るべし理念経営です。 根本和幸